

平成29年6月30日(金)

就実大学・就実短期大学との地方創生・地域活性化を目的とした 連携・協力に関する覚書の締結について

- 平成29年7月5日(水)、就実大学・就実短期大学と地方創生・地域活性化を目的とした連携・協力に関する覚書を締結します。
- 当社と就実大学・就実短期大学は、岡山県等における中小企業・小規模事業者に対する支援を円滑に行うために相互に協力し地域経済の活性化を図ります。

株式会社トマト銀行(取締役社長 高木 晶悟)は、就実大学・就実短期大学(学長片岡 洋行、以下両大学合せ「同大学」と表します。)と、地方創生・地域活性化を目的とした連携・協力に関する覚書を締結することとしましたので、お知らせいたします。

同大学は、平成27年4月に産学官地域連携センターを設立し、地域の自治体や団体・機関と連携して、地域社会の活性化や振興に積極的に取り組んでおられます。

当社は、中期経営計画「トマトみらい創生プラン」の重点目標に「地方創生・活性化への貢献」を掲げており、地域経済を活性化するという同じ目的をもっております。

本覚書の締結により、岡山県等における中小企業・小規模事業者に対する支援を円滑に行うため相互に協力し、地方創生・地域活性化への貢献をより一層進めてまいります。

記

1 覚書締結日

平成29年7月5日(水)

2 連携事項について

- (1) 地方創生に関する連携推進
地域の自治体との連携強化
- (2) 経営学(社会科学)系分野および健康・食品分野等における産学金連携の推進
 - ① マーケティング、経営相談を中心とした企業支援
 - ② お取引先企業に対する最終出口(販路)支援
 - ③ お取引先企業(健康・食品関連)への健康・機能性の評価支援
- (3) ベンチャー企業(創業)の育成
 - ① 大学と連携した大学発ベンチャー企業の育成
 - ② 女性創業者支援
 - ③ 知財を活用した起業支援
- (4) 人材育成の推進
 - ① インターンシップ制度を活用した人材育成支援
 - ② ワークライフバランス等に関する連携
 - ③ お取引先企業の従業員や地域人材育成に関する協力
- (5) その他、お互いが協議決定した事項
お取引先企業に対する経営者支援セミナーの開催等

3 その他

当社の産学官金連携は今回で6例目となります。

連携先:岡山大学、岡山県立大学、中国職業能力開発大学校、岡山理科大学、岡山商科大学、就実大学・就実短期大学(提携日順)

4 覚書調印式

- (1) 開催日時 平成29年7月5日(水) 午前10時00分～10時40分
- (2) 開催場所 就実大学図書館6階 602会議室
岡山市中区西川原1-6-1 TEL : 086-271-8111
- (3) 出席者
- | | | |
|-------------|------------|---------|
| 就実大学・就実短期大学 | 学長 | 片岡 洋行 様 |
| 就実大学・就実短期大学 | 副学長 | 杉山 慎策 様 |
| 就実大学・就実短期大学 | 事務部長 | 高祖 宏志 様 |
| トマト銀行 | 取締役社長 | 高木 晶悟 |
| トマト銀行 | 常務取締役営業本部長 | 中山 雅司 |
| トマト銀行 | 原尾島支店長 | 板野 納生也 |
- (4) 当日のスケジュール
- | | | |
|--------|--------------------|---|
| 10時5分 | 挨拶 | 就実大学・就実短期大学 学長 片岡 洋行 様
トマト銀行 取締役社長 高木 晶悟 |
| 10時15分 | 覚書締結に関する趣旨説明 | |
| 10時20分 | 覚書の調印、記念撮影、インタビュー他 | |

以上

本件に関するお問い合わせ先	コンサルティング営業部 野瀬	TEL 086-800-1820
報道関係のお問い合わせ先	経営企画部(広報担当) 光實・俣野	TEL 086-221-1145